

Information News 第305号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2024年2月17日～2024年2月23日の期間に、関係省庁から発表された食品に関連する情報をWebサイトより抜粋し、お届け致します。日々の活動のお気付きになれば幸いです。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。
<https://food-analab.jp/news/index.html#back-number>

★★分析テクノからのお知らせ★★

官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました

弊社ではこの度、官能評価（1基準ABC評価）の受託を開始いたしました。

製品特徴やコンセプト等から、評価したい一つの基準を決め、有資格者5名以上、3段階（ABC）で比較品との優劣の評価や、好ましさの評価を実施致します。

また、評価者のコメントもご報告いたします。既存メニューの官能評価と比べ、短納期での実施が可能です。

試験品3検体から承ります。詳細はお問合せください。

★★分析テクノからのお知らせ★★

<厚生労働省>

- 健生食輸発 0219 第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（韓国産生鮮トマト及び生鮮まくわりの検査命令免除対象輸出者の追加）[6KB] 別ウィンドウで開く
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001212845.pdf>

- 健生食輸発 0220 第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（中国産赤とうがらしのプロピコナゾール）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001212838.pdf>

- 健生食輸発 0220 第2号「令和5年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（中国産赤とうがらしのプロピコナゾール、インド産赤とうがらしのプロピコナゾール及びタイ産メボウキのトリアゾホス）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001212848.pdf>

- 健生食輸発 0216 第1号「令和5年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（中国産菜の花のテブコナゾール、しそのアセタミプリド及びさといものパクロボトラゾール、ベトナム産きだちとうがらしのイソカルボホス並びにエチオピア産緑豆のシプロコナゾール）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001212276.pdf>

⇒以下の畜水農産食品及びその加工品について、検査頻度が変更されています。

中国産菜の花のテブコナゾール：通常⇒30%（強化）

ベトナム産きだちとうがらしのイソカルボホス：通常⇒30%（強化）

エチオピア産緑豆のシプロコナゾール：30%⇒通常（緩和）

中国産しそのアセタミプリド：30%⇒通常（緩和）

中国産さといものパクロボトラゾール：30%⇒通常（緩和）

中国産赤とうがらしのプロピコナゾール：検査命令⇒30%（緩和）

インド産赤とうがらしのプロピコナゾール：30%⇒通常（緩和）

タイ産メボウキのトリアゾホス：30%⇒通常（緩和）

- 健生食監発 0220 第1号「スペインから輸入されるめん羊肉等の取扱いについて」
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001212889.pdf>

- 健生食監発 0221 第1号「スペインから輸入されるめん羊肉等の取扱いについて」
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/001213232.pdf>

<農林水産省>

- 海外展開に向けた投資ファンドの活用に関するセミナーを3月7日に開催します！
https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai_chiiki/240219.html
 ⇒【日時】令和6年3月7日（木曜日）14時00分から15時40分
 【会場】TKP新橋カンファレンスセンター ホール13A
- 日本企業とウクライナ農業政策・食料省等との覚書締結について
https://www.maff.go.jp/j/press/y_kokusai_kokkyo/240219.html
- 「農業DX構想2.0」が取りまとめられました
https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo_joho/240222.html
- 令和4年の農作業死亡事故について
https://www.maff.go.jp/j/press/nousan_sizai/240222.html
- 遺伝子組換え農作物の第一種使用等に関する審査結果についての意見・情報の募集について
<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=550003872&Mode=0>
 ⇒承認申請された作物等は以下の3品です。
 除草剤ジカンバ耐性セイヨウナタネ、チョウ目害虫抵抗性ダイズ、緑色蛍光ペチュニア

<消費者庁>

- 「第110回コーデックス連絡協議会」の開催について
<https://www.caa.go.jp/notice/entry/036424/>
 ⇒日時:令和6年3月13日(水曜日)15時00分~17時30分
 開催形式:ハイブリッド

<厚生労働省 食品衛生申請等システム掲載の回収情報>

https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO_S020501.do?Action=a_seaAction

【食品衛生法違反（おそれ含む）】

微生物	1件
牛乳：大腸菌群陽性	
異物	1件
プリン：ガラス温度計の破片	
農薬／動物用医薬	1件
北海道産大豆：チアメトキサム基準値超過	
品質異常	1件
干し芋：膨張	
販売／保管温度	1件
畜産加工食品：要冷蔵⇒常温で販売	
その他	1件
干し芋：賞味期限切れ品販売	
計	6件

【食品表示法違反（おそれ含む）】

アレルギー	10件
消費／賞味期限の誤記・欠落	6件
計	16件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★

期間	1位	2位	3位	4位	5位
2/18-	官能／物性	農薬／動薬	異物	栄養／機能	アレルギー
2/11-	官能／物性	農薬／動薬	栄養／機能	異物	アレルギー
2/4-	官能／物性	栄養／機能	異物	アレルギー	農薬／動薬

↓官能評価／物性評価ページはこちらです↓

<https://food-analab.jp/service/flavor.html>



※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。
本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
Mail: info2-hts@housefoods.co.jp

〒284-0033 千葉県四街道市鷹の台 1 丁目 4 番
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912
URL:<https://food-analab.jp/>
